



親と子の健康づくり 場所・間飯岡保健センター(☎57-3113)

種 別	期 日	受付時間	対象・内容
健康 診査	乳児健康診査	6月 4日(月)	12:50~13:10 平成30年 1月24日~ 2月14日生
		6月25日(月)	平成30年 2月15日~ 3月 7日生
	1歳6か月児健康診査	6月 8日(金)	12:50~13:10 平成28年10月15日~11月 6日生
		6月27日(水)	平成28年11月 7日~25日生
	2歳児歯科健康診査	6月14日(木)	9:00~ 9:20 平成27年12月17日~平成28年1月4日生
	3歳児健康診査	6月29日(金)	12:50~13:10 平成26年11月25日~12月16日生
相談	育児相談	6月13日(水)	9:00~10:00 乳幼児の発育確認、言葉、食事、歯などの相談
	母乳相談 ※申込制	6月13日(水)	9:00~ 9:15 助産師の講話、授乳方法の指導など
教室	子育て学級	6月12日(火)	9:15~ 9:30 平成30年1月11日~4月1日生まれの第1子と保護者 内容:遊びの紹介やミニ救急法など
	離乳食教室 ※申込制	6月15日(金)	9:30~ 9:45 平成30年1月~平成30年2月生 内容:離乳食の進め方(講話、調理実習)
	両親学級	6月26日(火)	9:00~ 9:15 妊娠中の過ごし方と注意点、お口と歯の健康、栄養 (調理実習)



健康インフォメーション

あさひ健康応援ポイント

健康づくりの実践で「健康と景品」をゲット!

対象/市内在住で20歳以上の人

※平成31年2月28日(木)までに20歳になる人を含む。

期間/3月1日(木)~平成31年2月28日(木)

応募期限/平成31年3月5日(火)

ポイント対象の取り組み/●各種健診などを受診する(100~300ポイント) ●献血をする(1回100ポイント) ●かかりつけ医がいる(100ポイント) ●健康教室・サークル活動・スポーツ教室に参加する(1教室100ポイント) ●スポーツ大会に参加する(1回100ポイント) ●健康に関する目標を立て実行する(30日達成で100ポイント、60日達成で200ポイント)

申込書・応募箱設置場所/旭市役所本庁・旭市保健センター・飯岡保健センター・海上健康増進センター・干潟公民館ほか

応募方法/500ポイント以上たったら、専用の応募箱に投函するか、郵送、ファクスで応募してください。

間健康管理課庶務企画班(☎63-8766)

期間内に受けよう

高齢者肺炎球菌ワクチン

平成30年度の定期接種対象者は、送付された予診票を利用することで助成が受けられます。

接種が可能な医療機関など、くわしくは予診票に同封された通知文で確認してください。

間健康管理課庶務企画班(☎63-8766)



予防接種

間旭市保健センター(☎63-8766)

【集団接種】 場所:旭市保健センター

種 別	期 日	受付時間	対 象
B C G	6月20日(水)	13:15~13:45	生後12か月未満

【個別接種】 場所:各指定医療機関

種 別	対 象
ヒブ	生後2~60か月未満
小児用肺炎球菌	生後2~60か月未満
四種混合、ポリオ	生後3~90か月未満
水痘	生後12~36か月未満
麻しん・風しん混合	1期:生後12~24か月未満 2期:平成24年4月2日~25年4月1日生
日本脳炎	1期:生後6~90か月未満 2期:9~13歳未満 特例対象:平成19年4月1日以前生まれの20歳未満で、接種していない人
B型肝炎	生後12か月未満
高齢者肺炎球菌	65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳の人、60~64歳で心臓などに障害のある人 ※4月2日(月)~平成31年4月1日(月)に対象年齢になる未接種者に3,000円を助成(助成は1回限り)。助成期間は平成31年3月31日(日)までです。



健康ワンポイントアドバイス

できていますか？ もしものときの備え

乳幼児や妊産婦は、災害時の避難に時間や支援が必要になることが多いので、日ごろからシミュレーションしておくことが大切です。市が作成している防災マップなどで避難所の位置を確認し、もしものときの集合場所などを家族みんなで決めておきましょう。

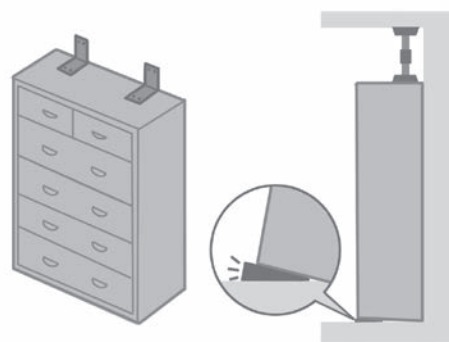
家の中の安全対策

- 家具の転倒や落下防止
- ガラスには飛散防止シートを貼る
- 寝室や子どものいるところに大型家具を置かない
- 出入り口や通路に物を置かない

大人には大丈夫でも、子どもの背の高さに落ちてきたら危険な物があります。過去の震災では家の中でも多くの人が亡くなったり、大怪我をしたりしています。家の中の安全を確認し、危険から身を守りましょう。

子どものための備え

子ども向けの物資は、避難所などで手に入りにくくなることも考えられるので、普段から備えておくこと



が重要です。成長に合わせてミルクや離乳食、おむつなども変化するため、日ごろ使っているものを多めに買い置きし、少し先に必要になるものも早め買いそろえるようにしましょう。予防接種をしっかり受けておくことも備えの一つです。

用意しておく便利なもの

- 粉ミルク ●哺乳瓶 ●離乳食・ベビーフード・おやつ ●紙おむつ ●おしりふき ●抱っこひも
- おもちゃ ●着替え ●靴 ●ビニール袋 ●ガーゼ ●親の連絡先や名前が分かる名札 など

【健康管理課保健師】

旭中央病院便り vol. 70

<http://www.hospital.asahi.chiba.jp/>

岡旭中央病院 ☎63-8111 ・代表

6月9日は 第65回市民健康講座

医療専門職の知識を地域の皆さんに広く開放し、健康増進の手助けとなるよう健康講座を開催しています。

日時／6月9日(土) 午後2時～4時

場所／本館3階しおさいホール

内容／●講演1「心臓いきいき～心臓の病気と上手につきあいましょう～」(循環器内科部長：櫛田俊一医師)

心不全とは心臓が悪いために、息切れやむくみが起こり、生命を縮める病気です。心不全の患者数、死亡者数は超高齢社会の到来と共に増加しています。進行すると寝たきりになるなど、生活の質が低下してしまいます。どのような病気なのかを正しく理解し、生活習慣に気をつけることで心不全になることを防ぎましょう。

●講演2「ロボット支援腹腔鏡下胃切除術～ロボットに支援される胃の手術ってどんな手術？～」(外科主任部長：永井元樹医師)

腹腔鏡下胃切除術にロボットの機能を加えたロボット支援胃切除が保険適応になりました。指で組織をつまんだり、切ったりするような感覚で、手ぶれが全くない、より体への負担が少ない手術を目指します。

小児科医の救急外来常駐時間が 変わりました

小児科医が救急外来に常駐していない時間帯では、全科の当直医や小児科研修中の初期研修医が、小児患者の初期診療に当たります。病状により、院内の小児科当直医が呼び出されて診療を行います(オンコール体制)。

	小児科医常駐あり	小児科医常駐なし
平日	午後5時～午後9時	午後9時～ 翌日午後5時
休祝日	午前8時30分～ 午後9時	午後9時～ 翌日午前8時30分